

██████████  
"FGO"  
Unofficial  
Fan book  
[Gugao x  
Mo-sanx2]

Presented  
by Peθ

WARNING:  
For Over  
18 ONLY!



WARNING:  
**R-18**  
For Adults Only



W  
i  
t  
h  
M  
y  
H  
o  
n  
e  
y  
R  
n  
i  
g  
h  
t





HPS

HPS

HPS

HPS

HPS

ニヒニヒ...

HPS

HPS

3

HPS...

HPS

HPS

HPS

HPS

HPS



何もかも  
— テメエらのせいだ



——オレが  
召喚された時

そこには既にもう一人  
ライダーのオレがいた

驚いたか  
オレ!

わかんねえこと  
あったら  
何でも聞けよな!

元はセイバークラスで  
オレと全く同一の存在だったが  
後天的なクラス変化によって  
別個の存在になったと……

「なんか  
レンの反応が  
えいびん」

「何それ  
怖」

……  
わけがわからんが  
ともかく

オレたちは  
良好にやれると  
判断されたためか  
相部屋を宛がわれた

自分自身と認識するには  
違和感があったが  
実際気は合うと思えた

「楽しいぞ  
マスター!!」

「テンション  
たけいな  
おオレ……」

だが  
もう一人のオレは  
あまり自室には  
戻らず

あれ  
また  
マスターの部屋  
行くのか?

……まあな

何しろオレは  
最優のサーヴァント  
だからな!

アレだ  
重用されてんだ

——その地位が  
オレでないのは  
少し口惜しかったが

考えを変えれば  
自分であると言えなくもない

……へえ  
マスターの  
お気に入り  
なんだな

さすが  
「オレ」じゃ  
ねえか

向こうのほうが  
共にいる時間も長いのだ  
誇らしいことに違いはない

そう思って  
いたのに

なんと  
裏切りだ



マスターと  
アイツが  
あんな  
汚らわしい  
関係  
だつた  
ただ  
なんて

オレと同じ顔の  
アイツが

「マスターに  
女」を差し出し



オレと同じ顔で  
母上みたいな  
表情で

母上みたいな声で  
鳴いてやがる





……ッ

バツバツバツ

タッ

アイツ一人のせいじゃない  
マスターの野郎もだ

どうせオレのことも  
女として  
蹂躞するたために  
召喚したんだろう

アイツと  
同じように！



オレの剣を預け

ただ騎士として  
マスターに仕えたいと  
守りたいと思つた  
オレの気持ちは

また  
裏切られるのか

命を捧げる

名誉を預け

騎士としては  
三流かもしれねえが……  
それでもいいか……？

父上以外の  
誰かに対して  
やつと  
そう思えたのに



汚らしい  
呪わしい  
忌々しい

……でも  
何よりも  
忌々しいのは……

びちや…

何故なのかわからないのか  
霊基が呼応してるのか

……あ  
く……ッ

アイツらが忌々しい行為に耽るところを思うたび

オレの体も……

はあ……ッ  
あ  
んッ

そして  
「そこ」に触ることを覚えてしまった

これで最後だ

……最後に一度だけ……気持ちよくなつたら……

したくないのに……

いやだ  
こんなことしたくない

742

お

ほーッ

ほーッ

お

お

742

742

742

1

ほーッ

ほーッ

ほーッ

ほーッ

ほーッ

ほーッ

あ

あ

ほーッ

ほーッ

フルフル



淫蕩な母上と



こんなこと  
続けてたら  
アイツらと同じだ

汚らしいと  
アイツらと



決して  
あつていたの  
思っているまいと

こんな余分な機能  
潰しかつたのには  
良か



もういやだ

この感覚も  
この体も  
自分の口から  
漏れる嬌声も

は…ッ

あんッ  
あひッ

ひ  
んッ

ひは…ッ♡

はあッ♡

あ♡  
あ♡  
あああッ♡

アイツらも  
「オレ」も

何もかも…  
いやなのに…!

お







……ベッド  
ちよつと派手に  
汚しちゃったかも

知らね  
どうせオレしか  
いねえ部屋だ

……  
何してんだ……  
オレ……

……ッ……



70  
1/2

まー  
まー  
すぐそこ

ちやて  
行くって  
どこに……?  
トイレ?

えっ?  
む……

あつと  
ちよつと  
行ってくる

!



……危ね  
さすがオレ  
直感は  
誤魔化せねえな

……  
テ……メエ……

何しに  
来やがった……ッ

いや一応  
オレの部屋  
でもあるし



……まあ  
やってたん  
だらうな  
理由は……  
やっぱり……



……

……ベッドの  
様相と匂い



……  
それでさ……

……マスターがな  
心配してんだよ  
オレもだけど  
ここ数日  
お前の様子が  
変だって



それでき……  
……えっと  
……ごめんな  
オレたちの事は

もうちょっと  
頃合いを見ながら  
打ち明けるつもり  
だったんだけど

絶対……



マスターと  
テメエが……  
どのツラ下げて  
オレを心配だと？

テメエらの  
せいだ!!

何もかも……  
テメエらの  
せいで……

オレは……



オレたちは所詮  
ただの薄汚え  
淫婦の「娘」なんだよ  
なあ？



……  
わいやってる

オレも……  
テメエと同じだ

あれ？





会話と情緒不安定による直感発動の遅れ

ちよ  
ちよつと待てよ  
オレエ!  
何も  
そこまで……  
モースターン!!



俺とサモさんは……  
軽い気持ちじゃなく  
その……  
あ、愛し合うために  
ああいうこと  
してるんだ……

ただど……  
ひとつ  
言いたいのは



ま  
ま  
マスツ……  
てめ……  
黙ってて  
ごめん!  
そうだよな  
怒るよなあ!  
まずは俺からも  
謝る!



それはオレも  
同じはず——  
オレと同一だった存在  
……テメエごときに  
愛の何が  
わかるってんだ?



愛するとか  
愛されるというのか  
どういう気持ちなのか  
今あるのは  
かつて抱いた  
興味の残滓だけ  
……少なくとも生前  
誰かに愛された  
記憶はない  
マスターが?  
コイツを?  
愛してる……  
ってのか?



それだけは  
まず  
伝えたくて……  
……愛?

まあそれはな  
ままあ  
やっぱ騎士の責務を  
ほっぽり出……もとい  
休暇中にしてるオレだから  
気づけたっていうか

……で  
お前は  
気づかなかったかも  
しんないけど  
お前もやっぱ  
オレと同じで

もじ  
マスターのこと  
スキだから……  
自慰……してたんだよな

は  
……  
だったら  
まあ……  
スキなヤツのこと  
考えながら  
アレする程度なら  
そこまで  
悪いことでも……

ちょっと待てよ  
オレがマスターに  
思ってたことなんて  
……  
騎士として……  
主……

いやほらオレも  
同じだったん  
だってば  
セイバーしてた  
頃はさー  
そうだったんだよ

ほら あるだろ  
そばにいと安心とか  
守りたいとか  
死なせたくないとか  
……  
あその他のヤツに  
現を抜かすとか  
……ちよつと  
やらしい気持ちとか

……  
父上への気持ちとは  
少し似てるけど  
全然違う……  
……  
それが  
恋っていう……  
愛の一種らしいぜ

……  
あるだろ？  
あったよな？  
……





……ててか  
マスターは……  
いいのかよ……

それ……

テメエが  
愛してるとのは  
オレじゃなくて  
そのバカだろ……

……ッ



いっそ  
座の本体ごと  
愛したいと  
思ってるけど！

……だ だから  
正直  
モーさんさえ  
よければ

あー……  
……まあ俺は  
分かれたこととかない  
普通の人間だし  
……正直  
二人を分けて  
見るのは  
難しいから……



や やっぱり……  
そういう目で  
オレを見てたんじゃ  
ねえかよ……

クソが……

ドキ  
ドキ  
ドキ

ドキ  
ドキ  
ドキ  
ドキ  
ドキ

……だめ？



……  
……ひとつ  
聞いても  
いいか

……  
愛されるとか  
愛し合うって

やっぱり……  
そんなにも  
甘美なもの  
なのか

……  
求め始めたら  
際限がなくなる  
麻薬のような……

ドキ  
ドキ  
ドキ





だって  
そんなの…  
ガマンできなく  
なるぞ……

なのにか……  
いいのか……

俺で  
よければ  
いくらでも  
あげるよ





重くても  
しやーねーか…

…ま  
あつちのオレは  
背負ったままだもんな



…モーさん  
今更かもだけど  
この先も…  
…していい？

…え…



だ抱いて  
やるから  
来いよ…ッ

あ あれだ！  
オオオ オレが  
お前を愛して  
やるんだ！

…あ  
えっと

…ほら  
俺は男だから  
こういう形で  
モーさんと  
接するとなると  
やっぱり…



モーさんのことは  
相対的にその…

…ち  
違えよ！



あ~~~~♡  
騎士様の  
寵愛に与れて  
幸せです♡

う……う

カバカバ

うるせーばか！  
だまれ！

では……  
俺も愛する騎士様に  
誠心誠意  
ご奉仕します……！

……ヤバ  
そ……そうだった  
脱ぐんだった

み 見せちゃ  
いけねえとこ  
これから全部  
見られて……  
触られて……

愛だなんだ  
綺麗事を言っても  
結局は……  
そういう行為……！

下も……  
いい？

……っあ……  
……！！



い：一番人に見せちゃなんねえはずの所...

小便とかクソする穴まで

...わもうこんなグシヨグシヨ...

そっかさっき自分でしてたって...

一番：大切なヤツに晒して.....!!

これが本当に愛し合う行為なのかよ...?

こんな... 恥ずかしくてみづともなくて...



!!!

...ッ!!

ドク  
ク



やっぱり自分でする時って此処触るの?

あッ ふあ...ッ

じ自分で触ると全然違うッ♡

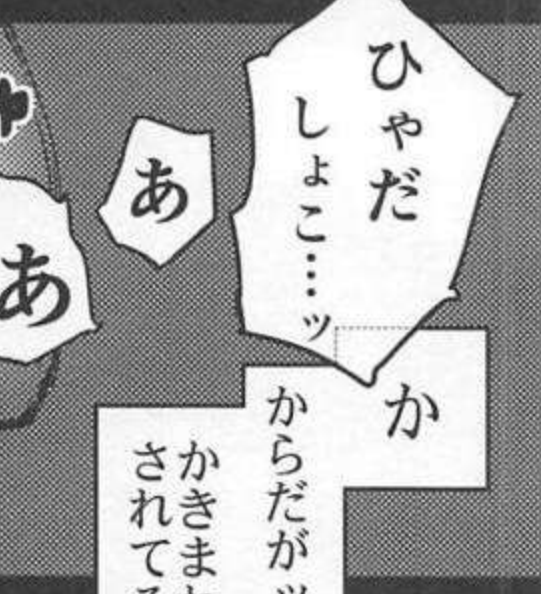
こうすると... 気持ちいい?

きッ♡ 気持ちいい♡ 気持ちいい♡

んきイッ♡ ひッ♡

気持ちいい♡

ヒイイ♡







あ……ッ

……指が入るだけで耐えきれなかつたのに

ああんが太いモノが

挿入っ……

あ……ッ!!



……ぎ……

狭く……ッ



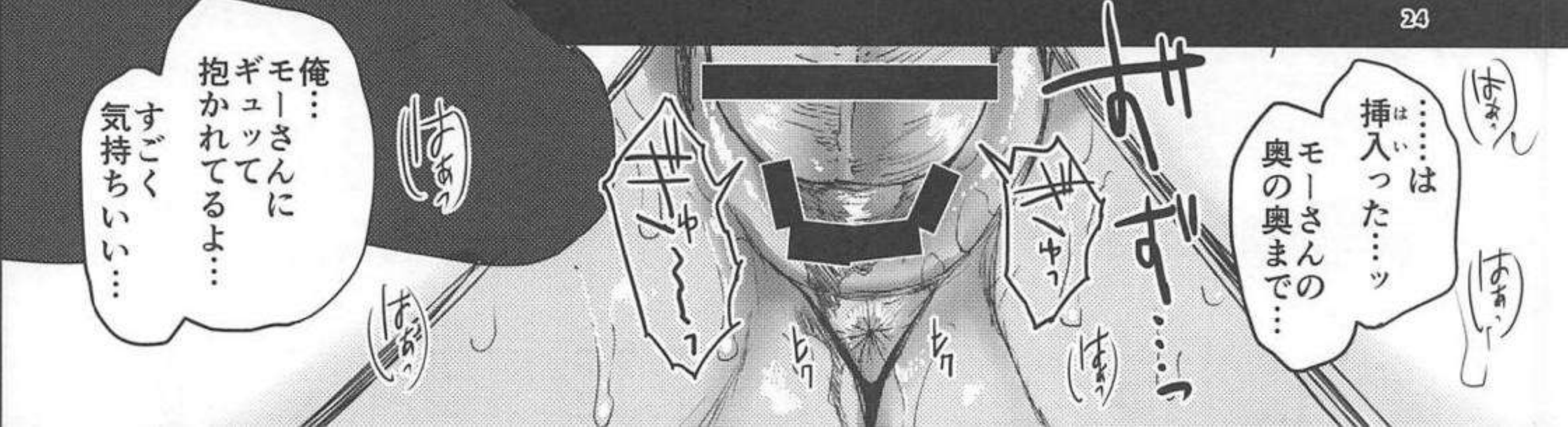
ふ……ッ

……んッ!

グッ

……ッ

キッ



……は挿入った……ッ

モーさんの奥の奥まで……

俺……モーさんにギョッと抱かれてるよ……

すごく気持ちいい……



……ご……めん  
荒かった？

……ッ  
ち  
ちが……ッ

こんな……の……  
痛いうちにッ  
入ん……ねえし……ッ

わかんねえ  
わかんねえ  
けど……ッ！

……ッ  
……ッ  
……ッ



大丈夫  
大丈夫  
だから

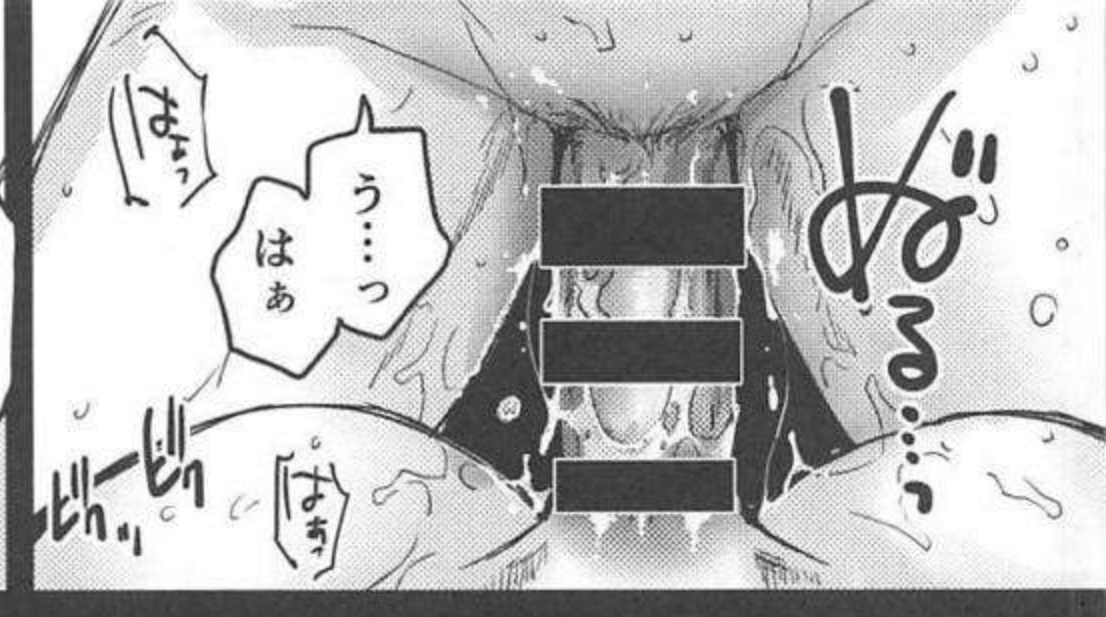
だから……ッ  
……ッ

……ッ

……ッ

……ッ







そもそもは… スキな人と子供を 作りたいていう 人間の本能だし…ね

人間…の… …だから 汚えんだ… 人間なんて…ッ♡



だから…っ 悪い事じゃないんだ ガマンしないで

もっと 気持ちよく なって…っ 俺はモーさんの そういうところ もっと見たいっ

だっ♡♡♡ だめっ♡♡♡

それえ…ッ♡



はっ♡♡♡ はっ♡♡♡ はっ♡♡♡ はっ♡♡♡

くあ あっ 締まる…し あったかい…ッ

な 中も外も 気持ちよすぎて 俺も もうッ イきそう…ッ



…ッ  
受け…止めて  
モーさんッ

ドクドク…

愛してる…ッ

ドクドク…



でも…っ  
やっぱ違う



あべこべじゃねーか  
これじゃ  
やっぱ混ざれば  
よかったかなあ…



んっ…♡  
…はあ

マスターの部屋

霊基が変質している  
今のオレは  
生前はありえなかつた  
形になつちまつたけど……

アイツは……  
生前のオレに  
ずっと近い

……あんな考え方や  
縛りを背負つたままの  
あつちのオレでも

もしかしたら  
生前であつても

いろんな  
出逢いや経験  
次第では……

誰かに恋をして……  
愛し合うことが  
できたのかも

……なんて

そんな可能性が  
見られたらいいなって  
思つたんだ

# 嘘予告

——とは  
言っても

やっぱり一人は  
寂しいので…

ah....

というわけで  
マスターとオレ！  
三人で効率よく  
仲良くしようぜ！

って  
待てよオレ！

今まで散々  
独占して  
きたんだろが！

< With My Honey Knight > おくづけ

- 発行日 : 2018年 8月12日
- 印刷所 : 有限会社 スズウシャドウ印刷 様
- 発行者 : Peθ
- ◇ 代表 もず
- ◇ E-Mail l.bucephalus@gmail.com
- ◇ Pixiv id=11342
- ◇ Twitter @L\_bucephalus / @b\_l\_a\_n\_c

△18歳未満の方の購入・閲覧を堅く禁じます。

# ★次号!!! もともでめちやくちや3P!!!

※予定は未定です

WARNING:  
**R-18**  
For Adults Only

